

「第3次亀岡市元気農業プラン」 関係機関提言・意見

基本理念		意見内容	対応
1 農業者のやる気を応援	振興局	●地域の農地を活用していく主体（集落営農組織等）の育成等について、国営地区に特化した記述があってもよいのではないかと。	
	JA	●「京力農場プラン」策定をきっかけに集落全体の意見を聞き、集落のあるべき方向を見つけ出すことが大切。	①農業経営の支援 ○集落営農の組織化に向けた取り組みへの支援
	普及 センター	●新規就農者の確保・育成について ・「（優良）農地の確保（新規就農者への優先斡旋）と農家住宅の整備について支援する（農家住宅の空き家バンクの創設、農業機械倉庫、出荷調整場の増築やリフォーム補助制度の創設等）」ことを追加。 ・同上で「経営改善に向けた個別相談、研修会の実施」を追加	(追加) ①農業経営の支援 ○新規就農者の確保・育成
2 農業経営の効率化を応援	振興局	●ほ場整備が一定完了する中、ため池、用排水整備が増加するのではないかと。防災、用水確保のため、ため池整備事業の推進もいるのではないかと。	(追加) ③農業用施設の維持管理
	JA	●国営ほ場整備事業の確実な実行と完成後の集落営農を見据えた農地利用集積が課題。	(追加) ④国営緊急農地再編整備事業の促進 ○効率的な土地利用と生産性の高い農業基盤整備
	振興局	●農業生産基盤の整備等について、農業振興地域整備計画の適正な管理と見直しの実施は、新プランでも重要な施策	⑤遊休農地の解消 ○遊休農地の解消や適切な利用促進
	JA	●遊休農地解消には有害鳥獣対策と合わせて新たな振興作物の検討も必要。	⑤遊休農地の解消 ○遊休農地の解消や適切な利用促進
	普及 センター	●ほ場整備事業の推進欄に「FOEAS等の排水改善の推進」の追加	
3 地域のむらづくりを応援	普及 センター	●地域ぐるみの保全活動や維持管理体制の推進について 「NPO法人等の地域貢献…→土地改良区およびNPO法人等…にしてほしい」	②集落機能の維持向上 ○集落環境の維持・向上に向けた取り組み支援
	普及 センター	●多様な農業経営体の確保・育成欄に「京力農場プランの策定支援」の追加	②集落機能の維持向上 ○集落環境の維持・向上に向けた取り組み支援
	JA	●土地利用型作物として契約ビール麦、小豆、黒大豆の生産振興。技術向上が必要。	③土地利用型作物の需給調整システムの構築 ○地域条件を活かした農地の有効利用の促進
	普及 センター	交流の場として、農業公園もしくは出雲大神宮付近に整備する（宿泊施設、地元農畜産物を使用した農村レストランの設置、農業体験施設等）	

「第3次亀岡市元気農業プラン」 関係機関提言・意見

基本理念		意見内容	対応
4 京野菜・ 亀岡牛 亀岡ブランドを 応援	JA	●遊休農地を利用した市民農園、体験農園等の開設により消費者への農業理解を深める機会を作る。	①食と農を通じた地産地消の促進 ○地域間交流を通じて食と農に関する理解と地産地消の推進
	普及 セター	●「畜産堆肥の施用と疎植栽培による…」の文言削除	(削除) ②販売戦略の確立 ○安全・安心な農産物の生産振興や品質向上によるブランドの確立
	JA	●農産物直売所人気に合わせ、京野菜を中心に多品目野菜の振興、消費者振興も必要。	②販売戦略の確立 ○安全・安心な農産物の生産振興や品質向上によるブランドの確立
	JA	●市内量販店での地元産農産物の取り扱い促進による、栽培面積の拡大、新規栽培者の掘り起し新たな需要の獲得に結び付く。	②販売戦略の確立 ○安全・安心な農産物の生産振興や品質向上によるブランドの確立
	振興局	●大消費地（京都市、大阪北部）に近接しているメリットを活かした農産物販売など、立地を活かした具体的な販売戦略等を盛り込む。	②販売戦略の確立の振興 ○消費者ニーズに対応できる生産・流通・システム確立の支援
	振興局	●振興策に畜産の記述がない。振興策にも記載すると分かりやすい。	③特産品の振興 ④「亀岡牛」のブランド化
5 対有害農業 策を鳥獣 を応援 を守る	JA	●防除施設等の設置支援のほか、絶対個体数の適正管理が求められる。	(追加) ①有害鳥獣駆除 ○農林水資産物や生活環境被害の発生予防の支援
	JA	●継続的な有害鳥獣駆除が実施できる体制づくりと、亀岡猟友会との連携による捕獲檻、わなの増設が必要。	②防除施設の整備 ○農家組合等関連団体が設置する防除施設等の整備支援
その他	振興局	平地と中山間地域とに分けるなど、大きなエリア別の振興策があってもいい。	
	普及 セター	全体を通じて、それぞれ具体的に現状と目標数字を入れてほしい【例）品目毎の生産面積、生産量等、京力農場プランの数、新規就農者数、担い手認定農家数、集落営農組織数、集落営農法人数、中間管理事業による利用権設定面積、経営体数、地元農産物を使った商品数、エコファーマー数、耕作放棄地面積数等々…】 目標数字を達成するために、具体的に何をするのかを記載されたい。	